

青山学院初等部
§沿革 明治初期に米国のメソジスト監督教会から派遣された宣教師が創設した3つの学校が青山学院の源流となる。1937年開校の青山学院緑岡小学校を1946年「青山学院初等部」に改称。現在に至る。
§特色 キリスト教信仰にもとづく建学の精神のもとで、教育理念を掲げています。日々の礼拝、宗教行事を行い、児童一人ひとりの成長過程を大切に教育を実践しています。各学年で実施する宿泊行事は6年間75泊以上になります。

学習院初等科
GAKUSHUIN PRIMARY SCHOOL
§沿革 学習院が明治10年明治天皇の悲愴によりて創立されてから、今年で146年になる。戦前の官立学校への時代を経て、戦後(昭和22年4月)に私立学校となる。
§特色 学習院の教育理想を達成するために、単に学力のみならず全人的な基礎づくりをねがっている。
未来を展望して国家と国際社会に貢献する一員として自覚をもつ人間の育成に努めている。

啓明学園初等学校
§沿革 1940年、創立者三井高橋氏が、学園創立にあたり人格形成の基盤として、正直・純潔・無私・敬愛の標語を採用し豊かな人間性と独自の見識を持ち、世界を心に人たれ人を育てる教育を続けています。
§特色 建学以来、韓国子女教育を実践してきました。30%以上の児童が多様な言語経験を持つ「国際生」であり、海外姉妹校との交流も通じて、英語を実践に使う機会も多々あります。多彩なゲストを招いたり、クラスメイトの国際生との学び合いを通して、日常生活が国際的な場となっています。

品川翔英小学校
§沿革 1952年(昭和27年)小野学園小学校が設立。2020年(令和2年)に併設の中学高等学校が共学化に伴い、校名も品川翔英小学校と改称した。これにより幼稚園・小学校・中学高等学校と男女共学一貫校となった。
§特色 人間にとって最も成長期にあたる児童期には人間教育が大事であるとの観点に立ち、創立以来、頭と心と体のバランスをとった教育を貫いてきました。その上でICT機器を併設し、英語教育やプログラミング教育等、新しい教育にも取り組みを進め、子供たちの生き力を養っています。

聖徳学園小学校
§沿革 聖徳太子の教えを教学の精神として、1927年学園創立。1951年に小学部を創立し、初等教育を始める。1969年には、それまでの教育内容と方法を一新し、英才教育、加齢教育を導入。1987年英語教育を導入。2016年7つの習慣に基づいたリーダーシップ教育「リーダー・イン・リーダー」を導入。
§特色 「考える力を一生の財産にする」これが聖徳学園小学校の願いであり、現在の先行き不透明な社会を、たくましく、自信を持って切り開いていく人材育成に取り組んでいる。学習だけでなく、リーダーシップ教育も導入、積極的な心教育を進めている。

2024年度 名門小学校 The Prestigious Elementary Schools
東京圏私立小学校試験日一覧

Table with columns: 学校名, 学 校 名, 高 中 大, 入学定員, 募集人員, 試験日程, 試験内容, 検定料, 入学金, 授業料, 初年度納付金合計, 学 校 名, 部 科. Contains detailed exam schedules for various schools like 青山学院初等部, 川村, 暁, etc.

UP Univ.Press
禁・転載 PAT.976270
面接日 試験日 合格発表日
・学校名横の「中」「高」「大」は付属校の有無を示す。
・募集人員は内部進学を含む場合もある。
・学校により、事前に父母面接を行う場合があるが、試験日が重ならない、他の学校を受験できないことがある。
・合格発表方法は小学校によって異なる。
・願書受付期間(窓口)の土、日、祝日等の扱いは、学校により異なる。
・―は未定、非公表を表す。

玉川学園
§沿革 全人教育を掲げ、昭和9年(1929)年に小原國芳によって創立された。6万㎡のキャンパス内に幼稚園から大学・大学院までを擁する総合学園である。
§特色 幼稚園に始まり、小学校から高校3年までの12年間を一貫して、小学校課程では、基礎的な知識を習得し活用しながら、自ら考える力を表現できる力、基本的な学習習慣などをしっかりと体得させ、自己学習の基礎を培う。日本語(国語)と英語のバイリンガル教育を1年生から順に展開。放課後の延長教育プログラムも実施。

新渡戸文化小学校
§沿革 昭和23年4月森本厚吉、新渡戸稲造博士等により創設された女子経済専門学校を母体とし創設されました。
§特色 新渡戸先生の教えの下に、「Happiness Creator(しあわせをつくる人)」「自律型学習者」が育つことを目指します。基礎基本の学習の徹底、教科横断型学習の実践、プロジェクト学習の推進、充実のフタースクール、「どの子も我が子」の精神で、子どもの成長を支えています。

日本女子大学附属豊明小学校
§沿革 日本女子大学の附属小学校として、明治39年設立。開校時は男女共学であったが、大正7年より女子だけに改められた現在にいたる。
§特色 日本女子大学の創立者成瀬仁蔵先生の教育精神を子供達の発達段階に即して学習および生活指導の中に生かしています。また附属豊明幼稚園から大学にいたる一貫教育を通じて知育・徳育・体育のバランスの取れた全人教育を目指しています。

宝仙学園小学校
§沿革 宝仙学園は昭和2年に幼稚園、3年に中学高等女学校を設立。その後さらに短期大学(保育学科・生活芸術学科)と、そして、昭和28年に小学校を創設された。創立者は真言宗豊山派宝仙寺第五十世住職、富田敬純である。
§特色 「品性と知性を掲げている。宝仙小では、仏教精神を基盤にしながら新時代へ向けてSociety5.0社会への対応を始めている。2020年度からは全学年、iPad一人一台の教育環境を生かし、全ての学年、教科・情報授業・プレゼンテーションなどに活用している。高学年では、中学受験に対応し全員が受験にチャレンジしている。